

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 5174
部 名	教育総務部	課 名	学校保健課	課長名	野田主税
事務事業名	学校歯科巡回指導事業				
予算上の事務事業名	学校歯科巡回指導事業				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14120	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します				
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造				事業開始年度
施 策 名	第2施策 小・中学校教育の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市学校歯科巡回指導実施要領				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	研修・講座 ▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)</p> <p>児童の口腔衛生思想の普及を図り、歯科疾患の予防・抑制を進めるとともに、健康意識の高揚に資する。</p> <p>(2) 対象 (誰、何)</p> <p>小学校2年生及び5年生の児童</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。</p> <p>○学校歯科巡回指導 (5月～12月) 中央保健センターの歯科衛生士による小学校2年生及び5年生への歯科衛生指導を実施した。 小学校55校 2年生・5年生 349学級 11864人</p> <p>○学校歯科巡回指導運営委員会 1回 巡回指導の検証と今後の進め方について検討した。(歯科医師会、学校歯科医、学校、市歯科衛生士等、学校保健課 計22名)</p> <p>○歯科指導用冊子の配布 小学校2年生の保護者全員に配布した。(5773人)</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	227	226	227	296	304
一般財源	227	226	227	296	304
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	491	496	492	492	492
事業コスト合計	718	722	719	788	796
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	学校歯科巡回指導事業			対象名称 と単位	小学校2年生及び5年生の児童人数
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	718	722	719	788	796
対象数	11,987	11,767	11,864	12,440	13,009
単位あたり経費(円)	60	61	61	63	61
前年度比		1.02	0.99	1.05	0.97

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	受診率（％）	指標式と指標の説明		受診児童数／在籍児童数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	97.6	97.7	100.0		
目標	97.7	97.7	97.7	97.8	97.8
目標達成度（％）	99.9	100.0	102.4		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	う歯の無い児童率（％）	指標式と指標の説明		う歯の無い児童数／児童数	
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	75.1	75.2	76.2		
目標	74.0	75.0	75.5	75.6	75.6
目標達成度（％）	101.5	100.3	100.9		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		児童の健康管理等において、歯の健康は重要な意味を持つものであり、その後の成長に大きな影響がある。正しい歯磨き等の歯科衛生に係る知識・意識付けについて、合理的かつ適切に実施されている。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 事業効果の検証のため、児童へのアンケート調査等を検討したい。			14 課題として認識されたこと 2町の合併により、児童が少なく、対象を2年・5年とすることに事業の合理性等の面から若干考慮を要する事例がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			